

## 令和5年度第1回まちづくり懇談会

### 「船橋行田公園走友会」

1. 日 時：令和5年5月27日（土） 午後3時00分～4時00分
2. 場 所：船橋市役所9階 第2応接室
3. 【議題】
  - ①各分野との協働活動による身近なスポーツと健康活動の推進
  - ②運動公園等でのリレーマラソン大会等の定期的な開催
  - ③第32回行田公園100キロリレーマラソン大会準備等での課題等

---

#### ③第32回行田公園100キロリレーマラソン大会準備等での課題等

##### ●船橋行田公園走友会

今年も行田公園では、8月6日に第32回行田公園100キロリレーマラソンを開催する予定です。この大会開催に当たっては、船橋市の市民公益活動公募型支援事業の事業認定をいただき、加えて、今年は船橋市がスポーツ健康都市宣言40周年ということで、この記念事業としての認定もいただきました。

また、船橋市が行う夏のボランティア体験を活用して、今年も約40名ほどの大会ボランティアを募集したいと考えております。船橋市のバックアップにより、地域の人たちには非常に盛り上がっています。

大会の特色としては、足の速いランナーだけではなく、老若男女とか、できれば障害者の方と健常者が一緒になって同じコースを走るということで、レースを通して楽しんでもらう、行田公園を喜んでもらうということでやっています。

また、今までは船橋市からチーバくんをお借りすることにより、チーバくんに会いたいということでお子さんたちが来て、写真を撮って喜んでもらうなど、走らないで単に行田公園に遊びに来たという方々にも喜んでいただけるようにしています。

今年は100キロの部と50キロの部と、それから20キロの部の設定を考えています。100キロの部は昔からやっていて、どちらかというと本当のランナーの方が多いんですが、50キロというのが、実はコロナが始まって密

を避けようということと、長時間にするのをやめようということで50キロにしたところ、結構好評だったため設定を考えています。

20キロの部というのは、かつては小学生限定でやっていましたが、去年50キロをやってみて、もっとより多くの人にランナーとして楽しんでもらいたいとの思いから設定を考えています。実は熟練ランナーになってくると、自分はあまり走れないから50キロのコース——といっても、1チーム10人ですと5キロなんです、5キロも走れないなという人がいるところに、20キロにすれば1人2キロ、1周走って大体30分か40分ぐらい休んでまた1キロ走ってゴールということで、誰でも楽しめるような大会をしたいという思いでそのような形を考えています。

先ほどお話ししたチーバくんですが、今年も船橋市からお借りしようとしたところ、損傷等がひどいとのことで船橋市で借りられなくなってしまい、千葉県が管理しているチーバくんを千葉市まで行くか、松戸市に行くか、もしくはさらに向こうの別のところまで借りに行くことになります。

できれば、船橋市での貸し出し再開をお願いしたいと思います。

また、大会運営の面では、強制はできないと思いますが、船橋市の職員の方々にも大会を知っていただき、誰でも参加できるので、健康のためにランナーもしくはボランティアとして参加していただき、一緒に盛り上げてもらいたいとの思いがあります。今までコロナがあって、この3年間はなるべくPRというのは控えていましたが、少し落ち着いてきたので船橋市の職員の方々にもご協力いただきたいと思っています。

昨年、市長に大会に来ていただき、これが参加者に非常に好評でした。

◇市長

そうでしたか。

#### ●船橋行田公園走友会

実は昨年度の大会前日に、9時からのボランティアの学生に、7時からスタートのときに船橋市長が来られるから記念写真が撮れるかもしれませんと伝え

たら、大勢の人が集まった経緯がありますので、今年もボランティアを盛り上げることを検討いただきたいと思います。よろしくお願いします。

◇市長

昨年8月に初めて参加させていただいて、ボランティアの子どもたちがたくさんいて、私もとてもうれしく思いました。ボランティアのマッチング会を始めたのは、実は子どもたちの提案で始まりました。ボランティアのやり方が分からないからということで、市でそういった機会を設けようということでお声がけしていただいて、子どもたちがああいうところに参加するという意味はすごく大きくて、地域の人たちや大人が様々なことをやってくれているんだというのを感じてもらえたと思います。

まず、チーバくんですが、実は、昨年までお貸ししていたものは市が独自に購入したもので、現在お貸し出来るものが無い状況ですので、千葉県には貸し出しをお願いはしています。

駅前のフェイスビルに千葉県の事務所があるので、事務所にこのエリアとしてチーバくんを貸し出せるように、フェイスビルに置いておけば多くの方が借りに来られると思うので、要望しながら、少し検討させていただきます。

つぎに、職員への周知ですけれども、結構走っている職員も多くて、中には女子職員で、去年ドイツの100キロマラソンに出場した職員もいます。

●船橋行田公園走友会

見ました。すごい方がいらっしゃるなど。

◇市長

実家が水戸で、実家に帰るときはマラソンで帰ると言っていました。

ちょうど100キロぐらいになると。

●船橋行田公園走友会

そうですね。ちょうどいい距離ですね。

◇市長

職員がパソコンで見ることができる庁内の掲示板がありますが、主にオフィシャルな内容を載せるものになります。他に、職員向けの庁内報というものも電子版で載せていますので、このあたりに早めに掲示をして、私も、行田公園で走るのは気持ちよさそうだし、皆さんと共にやっていただいているいろいろな団体の方も本当に楽しそうなので、職員への声かけは庁内報などでやらせていただきたいと思います。

●船橋行田公園走友会

ありがとうございます。走らなくても、ボランティアをやっていただくだけでも助かりますし、非常に楽しいので。ただ、お休みの日ですのでそこは難しいところはあと思っています。

◇市長

強制はできませんが、ただ、職員もコロナでずっと地域の人のところに行く機会が減っていますので、改めてこういう機会に大会等に参加する意味は大きいので、どういう形になるか分かりませんが、声かけをしてみたいと思います。

●船橋行田公園走友会

実は、私は下水道関係の部局にいるんですけども、横浜市が横浜スタジアムを借りてやる下水道駅伝というのがあります。全国から下水道局の職員が集まる大会です。このように、船橋市でもわれわれのこの大会を使って、各部局で対抗戦でもやっていただければと思ったりもしています。勝手な考えですが、そういう形で検討していただければと思います。

◇市長

分かりました。

②運動公園等でのリレーマラソン大会等の定期的な開催

## ●船橋行田公園走友会

つぎに提案の2番、リレーマラソンの定期的な開催についてですが、船橋市は、交通の要衝に位置しているので、マラソン大会をやるには少し難しいのかなと思いますが、リレーマラソンをやるには実は最適な場所になります。

なぜならば、要は、行田公園を見て分かるように、1キロぐらいの周回コースがあるとリレーマラソンはできるんです。

かつ、これは私が勝手に調べているだけで根拠があるわけではないんですが、千葉県民はリレーマラソンが好きなんです。千葉県民だけが。埼玉県民は、リレーマラソンはあんまり好きではない。何が好きかというと、仮装マラソンが好きなんです。みんなで一緒に仮装して、同じコースをぐるぐるっとゆっくり走るのが好きなんです。そういう県民性があって、千葉県民は、走るときはしっかり走りたいたいです。

実は私たちは、先週、千葉市の青葉の森でリレーマラソン大会に参加しました。3月は、柏の葉の大会に参加しました。柏と埼玉はそんなに離れていないのに、江戸川を挟んで向こう側は、リレーマラソンはほとんどやりません。そのぐらい県民性が分かれていて、駅伝ほどリレーマラソンは厳しくなくて、少し遊びの要素があり、個人が何分何秒で走ったかとかというのが、1周回すると勝っているか負けているか実は分からなくなります。終わってみて、「ああ勝ったんだ」とか、「走ってみんな頑張ったね」とか言って、後はみんなで打ち上げしておしまいというような感じなので、このような大会を検討してみたいというのが2番の趣旨です。

それには、運動公園とか、スーパーアリーナとかでできるといいのかなと。

船橋市には、適地が多くあるので、しかもリレーマラソンが好きな人たちが、行田公園の大会でも40チーム、400人以上の人間が集まってきて、先週の青葉の森の大会では約200チーム、約2,000人近い人間が青葉の森に集まりました。

実は青葉の森のリレーマラソンも、以前、市長にお越しいただいた船橋競馬場のリレーマラソンも、全部、行田公園のリレーマラソンを参考にして始めたものになります。青葉の森は、向こうから「リレーマラソンってどうやってやるのか」と問い合わせがあり始めた大会になります。そういう意味で、千葉県

はリレーマラソン好きな人たちが集まっていますし、船橋市は非常に場所がいいので、できれば開催してもらえればと思います。

自分たちで企画してとなると、今回お話した行田公園をやるだけでも大体4月前から準備して9月ぐらいまでかかりますので、複数の大会はなかなかできないのかなと思います、普通のマラソン大会もいいんですけども、こういうイベントの大会も楽しいものなので、船橋市で御検討いただければということです。

◇市長

リレーマラソンを、昨年、拝見して、いろいろな人が速さに合わせて楽しめる大会で、さきほどの話の中にもありましたが、船橋は交通事情の関係で公道を使っての大会が本当に厳しくなっていて、成人の日駅伝はできないというか、警察の協議と沿道のボランティアの確保が非常に難しくなっている実状があります。

リレーマラソンのような形式のものは、一般の人たちが気軽に参加できるという要素があるようなので、今度、市民大会などを主催している船橋体育協会などに提案はしてみようかなと思います。

●船橋行田公園走友会

ありがとうございます。

◇市長

実は以前、子どもたちから、アンデルセン公園でマラソン大会をやったらどうかと提案がありました。中学生の提案でしたが、ただ、アンデルセン公園は年間通して非常に来客が多くて、休みの日はメンテナンスを行うので、開催が難しいかなとは思いますが、関係者にこういう提案があるけどどう？ という形で提案してみたいと思います。

●船橋行田公園走友会

駅伝よりも盛り上がります。駅伝だと、やはり短いんです。

◇市長

駅伝だと競技性が強いので、一般の市民ランナーの人たちが楽しみながらというところに重点を置くと、リレーマラソンは確かにいいなという気がします。

●船橋行田公園走友会

行田公園100キロは、一番いいのは年齢、性別、それから障害の有無、全て関係がないんです。それから、速い、遅いに関係ない。自分たちの申告するタイムによって走ればいい。それぞれのチームが楽しんで、みんなが楽しめる、そういう大会です。

それと、もう一つ大事なのは、すごく地域性が高いということ。それは、参加されるチームがそれぞれの、例えばマンションでつくったチームですとか、小学校の同窓会のチームですとか、そういったいろいろなチームの方が出てきてくださる。そうすると、いろいろな地域の方と顔つなぎができる。

一番重要なのは、例えば大災害があった場合とか、そういう顔つなぎをしておけば何かしら助かることが、協働できるものがあるのではないかと感じました。顔つなぎというのは重要だと思います。

◇市長

地域やいろいろな関係の人たちがいろいろな形でつながるというのは、すごく大事で、スポーツ健康都市宣言が市民同士が仲よくなってもらいたいということでスタートしています。今年は40周年という節目の年でもあるので、お聞きした魅力も一緒に伝えながらリレーマラソンの関係者の人に提案はしてみたいと思います。

●船橋行田公園走友会

船橋競馬場もこれまで改装だとかコロナで開催できていません。今年は、現在調整中ですが、ぜひ開催できたらいいなと思っています。

◇市長

今、競馬場をきれいにしていて、来年の、時期的にはちょっとずれがあるかもしれないですけども、オープニングとか、結構いろいろなことを競馬場のほうも企画したいと言っていますので。あれは何か、物すごく大変だと聞きますが。

●船橋行田公園走友会

ダートを人間が走るのは大変です。ぜひ皆さんも一度走ってみてください。

◇市長

競馬場は一周するのも大変で、馬のかぶり物をかぶって走ったりとか、いろいろですが、この件は、また再開してもらいたいという声があるのでどうですかというのは私からも競馬場に伝えておきます。

●船橋行田公園走友会

あと、リレーマラソンの良さとしては、障害者の方も参加できる、しかも一緒に走って同じコースを走れるというのは非常にいいところだと思います。

やはり障害者の方々は、少し遠慮があるのですが、どうぞどうぞと一緒に走れば、あまり知らない方々も、健常者の方で普通は接しない人たちを知る機会となって非常にいいものだと思います。

このようなことで、実は、障害福祉課にお話しをしたら、「それはいいことだ」と言って、障害福祉課から各障害福祉団体のほうに大会パンフレット、ポスターを配りますということで、今年も配ってもらっています。今までは、コロナがあるのと、障害者団体さんが高齢者ということもあって、少し心配だからという感じでしたが、来ていただければ、ボランティアの皆さんが様々なお手伝いを行いますと伝えて安心して参加いただきたいとお話しています。

◇市長

行田公園のリレーマラソン大会に障害のある方は参加されていますか。

●船橋行田公園走友会

私、重度の身体障害者です。

◇市長

そうなんですか。

●船橋行田公園走友会

はい。手が使えないし、足も少し。それで、私は、中学生の車椅子ランナーのサポートをする役目をやっています。

◇市長

そうですか。最初に参加したきっかけは。

●船橋行田公園走友会

最初は障害がありませんでした。15年ぐらい前に大病を発症しまして、身体障害者になって、障害者と一緒に何かできるものがないかと思ったら、前々から行田公園のリレーマラソン大会はやっていたということで非常に感動しました。実際に私が障害を持って走ってみて、すごくみんな、誰も違和感がありません。障害者と健常者の違和感もなく、誰でもできるというのはすばらしいので、何とか続けてほしいし、盛り上げてもらいたいと思っています。

他にも、コロナ前のときに耳の聞こえない人も参加してくれて、本人の了承のもと耳が聞こえないという表示を貼り、参加してもらい非常に喜んでいました。

◇市長

そうですか。

●船橋行田公園走友会

あと、視覚障害の方も伴走がついて走っています。

◇市長

伴走がついてですか。分かりました。これは、逆に障害をお持ちの方も参加できるというのを紹介したいです。

●船橋行田公園走友会

本当に一緒に楽しめます。

◇市長

はい。分かりました。

●船橋行田公園走友会

懸念される点としては、車椅子で、ランナーより速い方が出られるといった場合は断るかもしれません。

◇市長

逆にね。

●船橋行田公園走友会

■ はい。それは、申し込みの状況を見てから確認する必要があると思っています。

■ 車椅子というのは、競技用の車椅子ではなくて普段使っている車椅子です。

◇市長

分かりました。

●船橋行田公園走友会

よろしく願いいたします。どんどん話を進めさせてもらってもよろしいですか。

◇市長

どうぞ。

## ①各分野との協働活動による身近なスポーツと健康活動の推進

### ●船橋行田公園走友会

■ 次に、私たちのほうで、身近な活動ということで書かせていただきましたが、船橋市は、実はスポーツを行う上では、東京近郊の中では、身近な、非常に魅力的な場所、非常にポテンシャルの高い場所であると考えています。私の知り合いのランナーは、実は埼玉県の大宮とか、神奈川県鎌倉とか、横浜とか、そこから千葉県船橋市にわざわざ走りにやってきます。1回来て、「いいですね。」と言って二度と来なければお世辞なんだなと思います。船橋市というのはランナーにとってみると非常に恵まれた場所になります。その場所が、実は船橋市民が知らないというのが、私としては非常に残念なところがあります。

そうは言っても、東京とかに比べると欠点もありますが、魅力的には、船橋には、埼玉県民が言うには、まず海があると。埼玉の人たちは、ランニングするときは川で走るしかない。川で走るか、公園で走るしかありません。ところが、船橋に来ると、海のところまで行って、親水公園のところへ行って、眺めてみて、しかも映画のロケ地でもある。そして、コースとしては、その先の高瀬の処理場を抜けて谷津干潟を通り、茜浜の方まで行きますが、船橋に帰ってきて、駅近の船橋市場で食事をして、海鮮物がおいしいと言ってお酒を飲んで、船橋駅前に着替えてすぐに電車に乗って帰れる。こんな場所は、東京近郊で恐らく船橋だけなんです。それぐらいいいところです。

もう少し遠くまで行くと、千葉まで行って、幕張まで実は走りに行くということもありますが、はっきり言って幕張はここからさらに30分、1時間ぐらいかかりますから、埼玉の方がわざわざ幕張なのというふうに思ってしまう。鎌倉の人は、一本で船橋まで来られるので、電車に乗れば一本ですねということで、いいところだと。あと、鎌倉の人が言うには、鎌倉には海があるのですが、鎌倉の海は信号が多過ぎると言っています。船橋の裏道的な道沿いを走っていくと、信号があまりなく、適度に信号が

2キロ、3キロぐらい先にある感じが非常によく、さらに、少ない信号がうまい具合にいくと、私はラッキーと思うタイプですが、他のランナーの中には、信号がたまにあると休めるので、ラッキーと思う人と、休んでよかったと思う人と、ランナーによって思いは様々です。

また、山というか、丘のほうに行くと、今度はずっと、ぐにゃぐにゃと坂道があり、あれはあれで非常によく、アンデルセン公園の近くまで行くと坂道だらけになっていて、非常に足腰の訓練にはよい。それぐらいランニングするには非常に恵まれたコースになっています。それを踏まえて、私はいろいろ回っています。

あと、船橋はあちこちに拠点の公園があると鉄道を使えば東西南北に全部船橋市を囲むように鉄道網が張り巡らされているので、疲れたら電車に乗って帰れる。別に練習であればこのような形もとれる。ですので、心配がなく走れる、非常にメリットの多い場所である船橋をもっとPRしていけばいいのになと勝手に思っているところです。

反面、メリットが多い中で、若干連携が取れていないと思うところもあり、そういうものの連携がとれていくと、私たちは走る人間ですが、歩く人とかサイクリングをする人たちにももっとよくなるのではないかと考えています。

例えば、さきほど拠点の公園の話をしました。これらは各拠点で存在しており、拠点間の連携があまりなされていないと感じます。このようなこともあり、今回、「各分野との協働活動による身近なスポーツと健康活動の推進」と題して3つの提案をさせていただきました。

例えば、船橋市の駅前にフェイスがあって、これは1番なんですけれども、ロッカールームや贅沢を言えばシャワールームがあると便利かなと思いますが、更衣室とかがなければ、簡単なのはコインロッカーです。大阪の公園などは、実は授乳室が休日の日の女性の更衣室になっています。私は、大阪に行ったときに、大阪の人たちはみんな公園まで行って、女性が、お子さんじゃない人たちも、そろそろと授乳室のほうに行くんです。そこで着替えてきて、荷物はそこに置いて、走りに回って戻ってくる。別に新しく施設を造らずとも、授乳室をそういう形で有効利用している。どうぞ

御自由に女性の方たちは利用してくださいと書いてあるんです。そうすると、そこを更衣室で使えば、別にランニングしなくても、歩いても使えるのかなと大阪の例を見ながら思いました。

ちなみに、男は下着を着るときはトイレとか、申し訳ないとは思いますが、上半身はその辺でTシャツを脱いでばばっと着替えるのであまり気にもしないのですが、女性の方たちは着替えたりお化粧をされたりするので、そういう場所があると便利なのではないかと思います。別に新しい施設を造るわけではなくて、今ある既存の施設を活用している例が大阪になります。このような形を、そういうことを試験的にやってみたらどうかなというところが1つです。

もう1つが、東京の例になりますが、東京の銭湯では、「ランナーズ銭湯」といって、ランナーの人たちが着替えて、荷物を銭湯に置いて、走りに行って、ゴールが銭湯になる。このような形が東京の銭湯で行われています。ランニングをするのが目的の人たちなので、荷物を置くときに、別にお風呂に入りたいわけではないので、例えば、3時間後にお風呂に入れますとか、2時間後に入れますと。多分、銭湯でお風呂を沸かすのに一、二時間は準備にかかるのではないかと思うので、先に荷物だけ置かせてもらい、帰ってきてお金を払って銭湯に入るとというのが東京のやり方。こういった形が実現すると、ランナーもそうですが、ウォーキングなさる方たちも同じように利用されれば、多くの方に利用いただくことで銭湯側にもメリットがあるのかなとも思います。

あと、JR、東武鉄道、京成電鉄等が行っている沿線のハイキングですが、今は当然と言えば当然なのですが、東武鉄道であれば、起点も終点も東武線、京成電鉄であれば、起点も終点も京成線になっています。そうすると、ハイキングの範囲も限られてしまうので、その辺を調整して、各鉄道会社が連携した沿線ハイキングの形、例えば東武線スタートで京成線ゴールとか、回遊性といいますか、このような連携が実現すれば、もう少し船橋の魅力がアピールできるのかなと思い、こういう提案をさせていただきました。

■ 昨年の9月から行田公園走友会に加入させていただきました。以前は浦安市のチームに所属しておりました、約10年間浦安の公園とか体育館とかで走っておりました。船橋市民ですが、浦安市民のようによく向こうの施設を使って、市民のように振る舞っておりました。

他の方も言っていましたけれども、例えば船橋の駅ビルとか、スポーツ施設とか、そういうところに、ランニングステーションの設置や誘致を要望したいと思います。女性としては、やはり、たくさん汗をかきますので。シャワーを浴びてすっきりして帰りたいというのがあると思いますので。

あと、皇居のほうをよく走りますが、皇居の近くでは、ランニングステーションのほかにカフェとホテルをやっているところがあって、そこは外国人がよく利用するホテルなんですけど、ランナーが使えるようにタオルつきでシャワーを浴びることができて、荷物預かりということで、500円という安さで開放しています。皇居を走る方は、かなり利用していて、お茶して、荷物を預かってもらって、走り終わったらシャワーを浴びて、荷物を受け取って帰るという形でランナーもどんどん増えてきています。そういう充実したものがあるといいなと思います。船橋の駅近辺のビジネスホテルでも、東京のようなランナーのための荷物預かりとか、一時シャワーとか、そういうものがあれば私たちは助かります。

◇市長

なるほど。浦安はどんな感じですか。

●船橋行田公園走友会

浦安は、船橋の人口の5分の1で、面積も5分の1ですが、素晴らしい環境です。

◇市長

そうですね。

●船橋行田公園走友会

■ はい。浦安の総合体育館は、小中学生も来ますが、一般市民の方も公園に行ってシャワーを浴びることができる。そして、ドライヤーがついています。壁づけのドライヤーで、2分で切れてしまうので電気をたくさん使うこともなく、ドライヤーを使って帰ることができるんです。水飲み場もあるし、土日は業者が来てお弁当やパンを売っています。浦安は本当に快適です。総合公園ですと、海のほうにありますが、周遊5キロあり、信号がないので、止まることなく何周も走ることができます。浦安の方たちは、スポーツをするのは浦安が最適だと言っておりました。浦安もディズニーランドの周りを走るマラソン大会、「浦安シティマラソン」が2月にありまして、昔はあまり人気がありませんでしたが、今はすごい人気になっています。夜中12時にエントリーを開始して、2時ぐらいで終わる大会ですが、皆さん、夜中に起きて、エントリーして、その大会に喜んで参加しているんです。親子マラソンもありますし、浦安の方は、もちろん若い方が多いまちですけれども、やはり、皆さん自分のまちが大好きで、運動も盛んにされています。だから、船橋も、せっかくいい環境があるので、そういうところで、皆さんがウォーキングとかランニングとかをして健康づくり、また人と人とのつながりもできますし、また地域活性化という点でも私はすごくメリットがあるのではないかと思います。

加えて、ジョギングロードの整備もお願いしたいと考えておまして、浦安はもう整備されています。真ん中にホテルもありますので、ホテルでトイレを借りることもできますし、コンビニもあります。残念ですが、船橋の運動公園は食べるところがありません。以前は運動公園の前にコンビニがありました、今はないので、子供たちが部活で行ったときも、おなかがすいても食べ物を買ったり食べたりすることができません。家から持っていったものも夏は注意しなければなりませんので、できたら土日限定とかでもいいので、業者が来てお弁当、パンを売るとか、何かそういうものが子供たちのためにあればいいなと思います。

あと、運動公園のプールですが、あれだけ広い更衣室を僅かな夏の期間しか使わせないのは非常にもったいないと思います。体育館の中にも、ロッカーもあって、シャワールームもあって、お金さえ払えば使えますが、

全然PRしていない。プールの更衣室で言うと、プールを開いている夏の間はプール利用者のみ限定してもいいと思いますが、その前後は更衣室を開放するなど有効利用が図れるのではないかとこのころがあります。シャワーが水しか出なければ、「水しか出ないけど覚悟してよ」とか言って、それでも浴びたければどうぞみたいにするばいいなど。もしくは、更衣室に入るにはお金を100円とか200円取るとか、船橋市の運動公園はポテンシャルが高いと考えていますので、少しの工夫、さきほど話に出た、土日にキッチンカーを入れる許可を与えてあげるとか、なにかできればさらに良い環境になっていくのではと思います。

■ 親水公園は、走りに行った帰りに寄ってあそこで食べたり、少し休むときにぶらぶらとできて非常に楽しい時間も過ごせるのですが、だから、船橋市はポテンシャルは本当に高いと思いますが、その割には、できている面もあるかもしれませんが、いろいろなところがもう少し工夫が必要ではないかと思っています。また、あまり知られていないという面もあると思います。船橋市民の方に知られてないということについて、どうやって周知すればいいのか私もこれ以上は分かりませんが、走っている人間から見るとそんなふうに感じます。

■ 陸上競技場のトイレも少しきれいになり、使いやすくなってありがたいなと思っています。さきほど話に出たプールの更衣室などが使えるとさらに良いかなと思います。

■ 中学生などは練習に来て、荷物は全部自転車置場のところに置きっぱなしの状態となっているのを見ていて、船橋市民は非常に皆さんモラルが高く、誰も盗まれないんだなと思うのでいいんですが、中学生ぐらいプールの更衣室を使わせてあげてもいいのではないかとはいったりもします。

みんな、陸上競技場の芝生の上にぼんぼん荷物を置いて、普通に練習、陸上競技場の外回りを走っていますが、盗難などがあると心配なので、今ある施設を有効活用しないのはもったいないなと思います。

◇市長

今お話を伺っていて、ヒントをたくさんいただいて、そうかと思うことがたくさんありました。「船橋市というのはランナーにとってみると非常に恵まれた魅力のある場所である」と言っていたいただきましたが、船橋は道路事情が悪いことが影響してか、ランナーの方が感じていらっしゃる魅力にみんなが気がつかないというか、走るのに適していないのではないかと考えている人はかなり多いと思います。

要望のありましたフェイスとかのロッカーは、あそこも人の流れが多いので設置は難しいかなとは思いますが、例えば公園とか。あと、銭湯の利用については担当のほうで今回伺った東京の例を、船橋市内には銭湯は少なくなってしまうましたが、各銭湯にお伝えしたところ、その中の1つが、お話しいただければみたいなことを言っていたようなので、これについては、銭湯の組合がありますので、担当課を通じて協議いただければいいかと思っています。

その辺は実現できるかもしれないなと思ったのと、駅のハイキング、これは鉄道会社の人に話してみます。企業なのでどこまでできるかですが、ただ、コロナの前に市で各鉄道の乗り入れのスタンプラリーをやったことがあります。そうしたら、各鉄道会社同士がコミュニケーションを取っていたので、この辺は何かできるかもしれません。

あとは、浦安はまちが形成されたのが船橋市よりも遅く、船橋は既存のまちにどんどん家が建ったので、なかなか再整備が難しい面があります。ただ、少し意外だったのが、ビジネスホテルの活用というのは今まで考えたことがなかったので、こういうのも面白いと思いました。

あとは、運動公園のロッカールーム、プールについては、早速担当と話をしてみます。確かにプールは、自分たちの感覚としては夏が終わったら来年の夏まで使わない施設という刷り込みがあるので、ロッカーとかシャワーとかを活用するニーズがあるのであれば十分考えてみたいと思います。例えば、運動公園のプールのところにロッカールームがありますが、これを活用するとしたら、曜日的には、土日のほうがいいですか。

#### ●船橋行田公園走友会

取りあえず土日でもいいです。

◇市長

試験的にやってみる形でいいですか。

●船橋行田公園走友会

多分、中学生、高校生は、見ていると土曜日は練習していますが、日曜日はあまり練習していないようなので、土日のどちらかでやっていただければいいかと思います。個人的には、食事したりとかするのも土曜日のほうが喜ばれるのではないかなとは思っています。

◇市長

キッチンカーは、彼らも生活がかかっているんで、効率のいい日にちと時間帯でないと厳しいところがあると感じますので、これは経済部のほうに聞いてみます。

様々な提案をいただいて感じたのが、運動公園の利活用とか、船橋の公園とかがランニングの拠点になれるという感覚が、まず、みんなにないんです。私もそういう感覚がなかったんで。船橋は危なくて走りにくいだろうという感覚でした。

●船橋行田公園走友会

いや、もう、そうですか。

◇市長

ええ。今後は認識を新たにします。

●船橋行田公園走友会

あと、海老川に有森裕子さんの足型がありますが、あれを見るだけで、ランナーは感動するんです。多分、足型のある場所は、毎日、多くのボランティアの方がすごくきれいにしています。私は単に周りを少し走るだけですが、多分、毎日のように清掃していただいているのだろうと思うぐらい大切

にしてもらっている。有森裕子さんといったら知らない人がいないぐらい、ランナーだったら当然誰でも知っているような、しかもバルセロナオリンピックの経緯まで書いてあるので、あれは本当に船橋市の財産であると思っています。

◇市長

そうですね。市船の小出先生、最近、駅伝はいつも2位で全国に行けていませんが、市船から近いので、海老川のジョギングロードのところを中心はずっと走っていて、有森さんも来て一緒に走っていた場所になります。

●船橋行田公園走友会

今も、毎日、百何十人ぐらいの方が朝夕走っています。

◇市長

結構多いんですね。

●船橋行田公園走友会

ロングディスタンスですね。

◇市長

あの頃、当時スポーツ健康都市宣言をやった大橋和夫市長があそこをランニングコースにすると言って、小出さんと話をして作りました。「あの場所、もったいないよ」と言って。距離が短いが大丈夫かみたいな、そんな話をしました。

●船橋行田公園走友会

1周2キロありますからね。

◇市長

ええ。分かりました。

●船橋行田公園走友会

ちなみに海老川から抜けて行って、運動公園まで裏道を通っていくと、信号は1か所しかありません。

◇市長

あ、そうですか。

●船橋行田公園走友会

■ ええ。なので、あそこのコースを整備して、運動公園を走って戻ってくると10キロを超えるすごくいいコースが出来上がるんです。そして、最後に船橋市場で食事をするというのが、また最高の楽しみになっています。市場も混み合い過ぎてきましたから、市場も大きくしてほしいと思いますが、ここで言う話ではないので。

■ 船橋市場は、すごく魅力です。駅から近くて、いいところにあって、私たちから見るとランニングコースからも近い。ランニングコース上にあるというのが非常にまた魅力の、他県の人から見ると羨ましがられます。市場と言うと、遠いところにあるイメージで、駅から遠くて、食べてもまた走っていくのがつらいと言っていました。

◇市長

船橋の市場は、以前は、千葉の市場に比べて取扱高とかで劣っていましたが、今は、青果も水産も船橋がほぼ1位になっていて、やはり、地の利がいいというか、業者にとっても非常に使いやすいようです。

今日は皆さんから、いろいろなヒントがいただきました。

●船橋行田公園走友会

本当に要望が実現したら、さらに活力と魅力にあふれるまち、健康で安心して暮らせるまちになっていくと思います。私どもで開催している行田公園100km マラソンなどは、身体障害者もみんなと一緒にできるというのは、一番いい大会だと思うんです。小さい子供でも、5歳ぐらいになるとお父さんに手を

引っ張ってもらって一緒に走っていますから。そういうこともできるし、これはぜひいろいろな面で市のほうにも使っていただきたいと思います。

◇市長

南船橋のららぽーとの南側にイケアがあって、ジェッツのアリーナができるんですが、駅の真ん前は大きな芝の広場や新しい商業施設ができる予定ですので、あそこら辺は、走り始める基点としてはすごくいいのではないかと思います。

●船橋行田公園走友会

■ あそこはいいところです。ですから、スーパーアリーナも有料でいいのでシャワールームとかを使わせてもらえると、スーパーアリーナで着替えて、シャワーを浴びて、ららぽで食事をして、それで、そのまま駅に行って帰れる。

■ そうですね。走るコースとしてもすごくいいところですし、工場地帯ですが、走る面では素晴らしいです。

■ 走るにはいいですね。土日はほとんど車が走っていませんので、高瀬の処理場の向こうからずっと抜けていくには非常にいいコースがそろっているところです。

◇市長

そうすると、基本はロッカールームとシャワーですね。

●船橋行田公園走友会

基本はそうなります。それだけあれば、ランナーは喜んで走ると思います。まあ、なくても、ランナーは走りますが。今は、私どもは荷物、着替えを持って走っています。

◇市長

皆さん、お幾つぐらいから走るようになったのですか。

●船橋行田公園走友会

私は、50から。

◇市長

そうなんですか。何かきっかけはあったんですか。

●船橋行田公園走友会

きっかけは、太り過ぎてです。

体重を減らそうと思い、家から行田公園までは2キロありますが、最初は1キロも走れませんでした。そのうち、徐々に走れるようになって、やっと行田公園に着いて、それから行田公園で走っているグループがいたので仲間に入れてもらったという感じです。

◇市長

そうですか。他の方は。

●船橋行田公園走友会

■ 学生時代はいろいろやっていましたけれども、会社に入って一切やらなくなつて、40歳でメタボになって始めました。

■ 私は、学生時代は野球をやっていましたが、社会人になってからスキーをやり始めて、スキーは冬しかできないので、走り始めたのは、夏は冬に備えて鍛えるために走っていたというだけです。

◇市長

そうですか。他の方は。

●船橋行田公園走友会

私は49歳から始めまして、マラソンは嫌いでしたが、地域新聞を見て、行田公園のことが載っていたのがきっかけで、少し走ってみようと思って走ったら2キロ走れたので、それから走るのが楽しくなりました。

◇市長

もともと何かスポーツをやっていたのですか。

●船橋行田公園走友会

もともと学生時代は、バレーボールをやっていて、走るのは嫌いでしたが、さきほどお話したことがきっかけで、それから目覚めました

◇市長

そうなんですか。

●船橋行田公園走友会

はい。それからは、もう楽しくてしょうがないです。

◇市長

他の方、走るようになったのは何かきっかけがあったんですか。

●船橋行田公園走友会

私は、始めたのは40歳を超えてからになります。仕事がありましたので、子供の手が離れてから、友達と一緒に走って見ないかと誘われたのがきっかけになります。行田公園走友会に入れていただきましたが、仕事が海外へ行くことが多くて、2年、3年と海外勤務があったものですから、その間はどうしても、行ったところが途上国ばかりでしたので、なかなか走るという環境ではありませんでした。でも、帰国してから、走友会に入れていただいたおかげで走ることを続けています。それから、海外で大病をしてしまい、全身麻痺で、「走ることなどできません」と言われてしまったことがありますが、とにかく、ま

た元のように走りたいという意欲がすごくあり、入院中も隠れて車椅子を押して歩く練習をしてここまでやってきたというところです。

◇市長

走る経験をしておいてよかったですね。

●船橋行田公園走友会

■ はい。そういう気持ちは持てなかったと思います。

■ 話が少し逸れますが、私は海老川の調節池のほうでボランティアをしまして、多くの方々と一緒にごみ拾いとかをやらせてもらっている中、花の会というものに入っていて、ランナーが走るときの目的地はいろいろありますが、花の会で、ツリガネソウを見に行こうとか、少し離れますが、夏見緑地のヒガンバナを見に行こうということで、それで走る目的地をつくるのもいいなと思っていて、ランナーとしてもそうなんです、市民としては、高齢者になって、走るとか、ウォーキングもなかなかしたくないんだと。でも、いいところがあればそこまで歩いていこうという気になるのではと思っていて、そういう目的地をつくっていくのがいいかなと考えています。今の夏見緑地のヒガンバナもそれを目的にやっていますし、海老川の調節池のところも、花を見に来てくれて、歩いてくる方が「きれいですね」と言ってくれるのが楽しみでボランティア活動を続けています。だから、今度、また新駅もできますので、新駅にさきほど話にありました、シャワー施設が、もし併設できたらうれしいし、そこから歩いて、こういう調節池が造られる予定ですけれども、そこにはやっぱり憩いの場を残した形で出来上がるとうれしいなと思っています。

◇市長

はい。ありがとうございます。

●船橋行田公園走友会

それと、10メートルのこいのぼりを揚げたんです。大体は5メートルまでが普通なんですけれども、ちょうどいただけたので揚げました。

◇市長

すごいですね。

●船橋行田公園走友会

はい。すごいです。竿も切って持ってくるんですが、竿をしょってくるだけでも大変でして。

◇市長

10メートルのこいのぼりを揚げられる竿はすごいですね。

●船橋行田公園走友会

全部、木を切って来ているんです。切った木も大型トラックであれば載りますが、普通のトラックでは載りませんので運ぶのが大変です。

◇市長

海老川の周りも、ボランティアの人たちに年に何回もごみ拾いをさせていただいて、かなりの量が取れると聞いています。

●船橋行田公園走友会

はい。井戸もあるので、子供たちも非常に喜びます。だから、子供たちも集まれるし、花を見に来られるような方も集まれるというのをランともつなげて何か御協力できればと思っています。

◇市長

ありがとうございます。

— 了 —